

道徳だより

東松山市立白山中学校
道徳主任：三浦 祐司
11月号

* 浅見先生の講演のまとめ② * ~道徳科に求められる評価~

これまで行ってきた道徳教育の評価

- ①行動の記録
→十分に満足できる状況にあると判断される場合に○印を付ける評価
- ②総合所見及び指導上参考となる諸事項
→児童生徒の成長の状況を総合的に捉え記述する評価

新たに加わる道徳科の評価

- ①学習状況
- ②道徳性に係る成長の様子
※数値評価× ※継続的に把握する
※個人内評価（伸びを認める）
→多面的・多角的な見方へと発展しているか
→自分自身との関わりの中で深めているか

* イメージ *

教育活動全体で見られた児童生徒の
道徳的な行為の評価

道徳科の授業で見られた
児童生徒の評価

* 市教研授業研究会の報告 * ~佐藤里枝指導主事のご指導より~

* 三浦's post it note *

- ①アンケートの活用
→実態把握として有効
→自分事として考える
- ②「自分なら」という発問
→○自分事として考える
→×マイナス面を正直に出しづらい
- ③「心のもものさし」の活用
→何のために活用したのかが大切（評価？議論？）
・議論の為であれば…
→個人に問う
変化（無変化）の理由
→全体に問う
違いの理由、納得の可否
- ①まとめ
→1つにまとめる必要はない
→個々の納得解、学び続けようという思いが大切

段階	学習活動	予想される児童の発言	指導上の留意点	◆評価の視点
導入	○主な発問・補助発問 「新しいこと、許せなかったこと」についての事前アンケート結果を確認する。		「おおいとする道徳的価値について、自分との関わりで考えさせる。	問題意識をもたせる導入
	学習課題 許すために大切なことは？		アンケート結果を学習課題へとつなげ、道徳的価値について問題意識がもてるようにする。	学習課題の提示
展開	2 教材「顔のしよく背、せいで悩む。」 ・主人公 ・登場人物 ・条件・状況	登場人物 ・ミリエル司教 ・ジャン・バグジャン ・相手のママプロアール（条件・状況） ・ミリエル司教の家に泊めてもらったジャンが、朝の食卓を盗んで逃げ出す。	ジャンの行動を「許す」と「許さない」のか考えながら読み進めさせる。 「おおいとする道徳的価値について、自分との関わりで考えさせる。」	関心視点(考える視点)の明示
	3 教材「顔のしよく背」のあらすじを読み、ジャンの行動を「許す」「許さない」の立場を明確にして話し合う。	ジャンが盗んだと思っているママプロアールは、「許す」「許さない」が考えたり話し合ったりする。	ジャンが盗んだと思っているママプロアールは、「許す」「許さない」が考えたり話し合ったりする。	発問の工夫 「心のもものさし」の活用①
展開	「あなたなら許しますか？許しませんか？それはどうしてですか？」	ジャンが盗んだと思っているママプロアールは、「許す」「許さない」が考えたり話し合ったりする。	ジャンが盗んだと思っているママプロアールは、「許す」「許さない」が考えたり話し合ったりする。	発問の工夫 「心のもものさし」の活用②
	2 ミリエル司教は、どうしてジャンを許したのだろうか。顔のしよく背まであげたのかを考えた話し合ったりする。	ジャンが盗んだと思っているママプロアールは、「許す」「許さない」が考えたり話し合ったりする。	ジャンが盗んだと思っているママプロアールは、「許す」「許さない」が考えたり話し合ったりする。	グループでの話し合い
展開	「許す」と「許さない」のよい考えを。	「許さない心」…自分の気持ちや立場 「許す心」……相手の気持ちや立場	教材、自分、教師、他者の立場を踏まえて考えた道徳的価値について自分なりにノードにまとめ、個人で学習課題に対する考えを書き出せるようにする。	補助発問 ノートを活用 個々にまとめる
	学習課題についての考えをもつ。	許すとは、相手の落ちや受けること。 自分を犠牲にしてまでも、相手のことを考えること。 相手の許されている立場を考えると、	教材、自分、教師、他者の立場を踏まえて考えた道徳的価値について自分なりにノードにまとめ、個人で学習課題に対する考えを書き出せるようにする。	これからの自分の生き方へ
展開	「今までの自分を振り返り、よりよい生き方を考える。」	「許す」と「許さない」のよい考えを。	自分自身をじっくりと見つめさせ、道徳的価値についての自己反省を促す。	
	6 本時のまとめをする。	「許す」と「許さない」のよい考えを。	学習課題について、教材を通して考えたことおおいを振り返りながらまとめる。	
まとめ	課題解決のまとめ 相手の気持ちや立場を大切にすることを。		「おおいとする道徳的価値について、自分との関わりで考えさせる。」	実践意欲につながる終末 学校全体の取り組み